



## 通話制御ウィンドウの使用法

コールを開始、またはコールに応答する場合、コールの状態、着信コールの電話番号、送信元の名前、オペレータの電話番号（可能な場合）、および経過時間が、[通話制御] ウィンドウの [通話の詳細] ペインに表示されます。

この章では、次のトピックについて取り上げます。

- [通話制御ウィンドウからのコールの開始 \(P.4-2\)](#)
- [通話制御ウィンドウでのコール制御作業の実行 \(P.4-3\)](#)

## 通話制御ウィンドウからのコールの開始

[通話制御] ウィンドウからコールを開始するには、次の手順を実行します。

### 手順

- 
- ステップ 1 Cisco CallManager Attendant Console を管理する Cisco IP Phone の電話番号が表示されている、右上隅にある [オペレータ回線] ボタンをクリックします。
  - ステップ 2 [番号を入力してください] ダイアログボックスに、ダイヤル先の番号を入力するか、ディレクトリ リストから番号を選択します。
  - ステップ 3 コールを発信するには、**OK** をクリックするか、**Enter** キーを押します。
- 



### ヒント

---

短縮ダイヤル エントリ、またはディレクトリ エントリにコールを開始する場合は、その短縮ダイヤル エントリ、またはディレクトリ エントリを [通話制御] ウィンドウの右上隅にある [オペレータ回線] ボタン上にドラッグします。

---

## 通話制御ウィンドウでのコール制御作業の実行

[通話制御] ウィンドウでは、次のコール制御作業を実行できます。

- コールへの応答
- コールの保留 / 保留解除
- コールの転送、打診転送、または直接転送
- ボイスメールへのコールの転送
- 会議通話
- コールの参加
- コールの転送先保留

[通話制御] ウィンドウを使用したこれらの作業の詳細については、[P.2-1](#) の「[コールの処理](#)」を参照してください。

■ 通話制御ウィンドウでのコール制御作業の実行